

# 都 市 建 設 局

## 広域交流拠点推進部

広域交流拠点推進 …… 275



# 広域交流拠点推進

## 1 「広域交流拠点整備計画」の策定

本市では、リニア中央新幹線の駅が設置される橋本駅周辺地区と、相模総合補給廠の一部返還地等の早期利用や小田急多摩線の延伸に取り組む相模原駅周辺地区を一体的な広域交流拠点とするまちづくりなど、大規模プロジェクトが進行中である。

国においても、リニア中央新幹線によるスーパー・メガリージョン形成の一翼として首都圏南西部国際都市群の創出プロジェクトに位置付けられるなど、今後の国土づくりの方向性に沿った展開も求められている。

こうしたポテンシャルを最大限に生かしながら、本市が首都圏の成長を牽引し、我が国全体の活性化に貢献する都市として、一層の発展を遂げるため、平成28年8月、「広域交流拠点整備計画」を策定した。

### 経過

平成26～28年 広域交流拠点整備計画検討委員会の開催（平成26年度発足・全4回）

ア メンバー・29名

会長：岸井隆幸 教授(日本大学)

委員：学識者、市民公募委員、地域まちづくり推進組織、市内団体代表、交通事業者、国土交通省（関東地方整備局・関東運輸局）、県(産業労働局・県土整備局・警察本部等)

イ 下部組織

橋本駅周辺地区小委員会 全8回

相模原駅周辺地区小委員会 全8回

平成28年3月 広域交流拠点整備計画検討委員会から答申

平成28年8月「広域交流拠点整備計画」を策定

## 2 市街地開発事業の調査研究及び事業計画の策定

### (1) 橋本駅周辺地区

橋本駅周辺における都市基盤、土地利用、整備手法等の検討を行い、土地区画整理事業により整備を進める方針を決定するなどした。

### (2) 相模原駅周辺地区

相模原駅周辺における都市基盤、土地利用、整備手法等の検討や関係機関との協議等を行った。

## 3 リニア中央新幹線の建設促進

JR東海が、平成39年に品川・名古屋間の開業を目指しているリニア中央新幹線については、変電施設が設置される小倉地区において、平成28年9月に用地説明会を開催し、用地測量の実施に係る調整を行ったほか、車両基地が設置される鳥屋地区等の地域との懇談会を継続的に開催するなど、建設の促進に向けた取り組みを行った。

また、JR東海との協定に基づく用地取得事務については、神奈川県駅(仮称)部の用地取得に取り組むとともに、トンネル部の権利者を対象とした用地説明会を平成29年2月から順次開催し、区分地上権設定の概要、補償の考え方などについて説明を行った。

